



大西先生の講演に反響

湘南支部の主催による日中平和友好条約締結40周年記念講演会「朝鮮半島情勢の急展開と日米中関係」は慶応大学の大西広教授を講師に、10月8日、藤沢市内で開催されました。

会には初参加を含む44名の参加者で熱気に包まれました。講師はパワーポイントを使って、アメリカ大統領選挙でトランプ氏に投票したのは「白人・低学歴」の層に多いこと、フランスでも国内の経済格差が極右の台頭と関連していることを説明しました。

また、講師の力作とされる東アジアにおける力関係を図示したパネルでは、冷戦前後からポスト冷戦を経て今日に至るまでを明快に示し、平和への展望が開かれてきた過程で果たした中国の役割を強調し、日本が「蚊帳の外」に置かれている現状を端的に示されました。

最後に講師は小泉政権時の「日朝国交正常化」への動きを止めたアメリカと安倍晋三内閣官房副長官(当時)の「実績」についてふれ、韓国で朴槿恵(パク・クネ)大統領を引きずり下ろし、文在寅(ムン・ジェイン)大統領を誕生させた「ロウソク集会」の運動に、日本も学ぶ必要があることを訴えました。



講演後、質疑応答に入り、「中国は社会主義か?」「中国共産党の勢力は?」などの遠大な質問にも丁寧に答えました。

最後に日中友好協会神奈川県連合会の大森猛会長が閉会あいさつを行いました。

また、閉会後には近くの飲食店に場所を移し、大西講師を囲んで、懇親会を開きました。

講演会のアンケートでは「北東アジア関係の流れがたいへんおもしろかった」「経済的背景やふだん聞けない話を聞いて良かった」など、参考になったという大きな反響がありました。



【右から司会の岡崎雄児理事、開会あいさつの大橋一夫、講師紹介の山内幹郎の各副支部長】

「会費前納のお願い」

平素は「日中友好新聞」をご購読いただき、誠にありがとうございます。

これまで後納だった会費を事務の都合上、今年度より前納とさせて頂きたく、以前より早目に請求書を発送させていただきます。

また、1年間まとめてのお支払いも可能でございます。何卒ご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

11月の中国映画鑑賞会

湘南支部の月例企画の11月は現代映画の大作「唐山大地震」を上映します。

日本では東日本大地震が発生したため、公開が遅延されたという経緯がありました。長編ですので、前後半2回にわけて開催します。

ぜひ、足をお運びください。



<案内チラシより>

未曾有の大震災に遭遇した家族の物語。人は絶望の中から立ち上がることができるのか。中国映画歴代1位の興行記録を樹立し、映画賞を総なめにした作品です。

北京からおよそ160キロに位置する唐山市。1976年7月26日、大地震が襲った。夫の死を知った妻は、二人の子どもを必死に捜す。翌朝、瓦礫の下にいる姉弟を見つけたが、救助隊は瓦礫の状況から、どちらか一人しか助けられないと告げる。答えることができない問いに、このままでは二人とも死ぬと促され、彼女は「息子を・・・」と泣き崩れる。

そして時は流れ32年後、四川省で大地震が発生する。災害援助に駆けつけた弟がそこで会ったのは・・・

「唐山大地震」(前半)

11月12日(月)

午後1時30分～(1時間30分)

藤沢市役所 本庁舎5階 第3会議室

資料代300円

(後半)

12月16日(日)

午後1時30分～

カレンダー絶賛発売中

毎年好評の日中友好協会カレンダーを発売中です。中国各地の絶景や名勝、人物などの美しいカラー写真が12ヵ月を飾ります。

ご希望の方は湘南支部またはお近くの会員までご連絡ください。

ニエ・アル記念広場 清掃活動

12月3日(月) 午前11時～

※毎月第一月曜日に、有志が、中華人民共和国の国歌「義勇軍行進曲」の作曲者である聶耳(ニエ・アル)の慰霊記念碑のある広場を清掃しています。聶耳は1935年7月17日に、遊泳中、鵠沼海岸で亡くなりました。

※小田急線・鵠沼海岸駅下車・徒歩7分
※どなたでも、手ぶらで参加できます。

湘南支部ホームページ

日本中国友好協会湘南支部のホームページには行事予定やこれまでの活動など多彩な記事がアップされています。ぜひご覧ください。

<http://nicchushounan.sakura.ne.jp/index.htm>

*「日中友好協会湘南支部」でも検索できます。

※湘南支部ホームページでは1面記載の大西広先生講演会の詳細を記事と音源で提供しています。ぜひ、アクセスしてください。